

森林を巡る国内の動向等に関するシンポジウム

主催 一般社団法人産業環境管理協会 産業と環境の会センター

政府の2050年カーボンニュートラル宣言実現のため、省エネルギーはもとより、再生可能エネルギーの普及拡大や革新的技術の開発等、温室効果ガス削減のための諸施策が講じられています。そして、吸収源対策も重要性を増しており、森林の整備等の促進に向けた検討が進められています。

森林は地球環境保全、生物多様性保全及び物質生産機能等の多面的機能を有していますが、2021年6月に閣議決定された「森林・林業基本計画」で「グリーン成長」の実現を目指すとして、森林資源の適正な管理・利用等のための取組が加速化されています。そして、ESG投資の市場拡大を背景に、森林整備等に要する費用も投資プロジェクトとして成立させるための検討も行われています。現状として、森林・林業分野での投資案件は少ないものの、クレジットの創出によって収益性も期待できる等の点から関心が高まりつつあります。

以上のことから、カーボンニュートラルの実現やSDGsの目標達成に資するための森林を巡る国内の動向等を内容とするシンポジウムを開催します。

※このシンポジウムは令和4年度緑と水の森林ファンドの助成を受けて開催します。

日時等

- 開催日時 2022年11月10日(木)13:30~16:00
- 会場 AP新橋 5階 Kルーム(東京都港区新橋1-12-9)
- 主催 一般社団法人産業環境管理協会 産業と環境の会センター
- 定員 会場40名/オンライン(Zoom)120名

プログラム(予定)

- 13:30 開会 黒岩 進 一般社団法人産業環境管理協会 専務理事
- 13:35 講演 森下 興 林野庁 林政部企画課長
「森林投資を巡る現状等」(仮)
- 14:25 講演 竹本 吉輝 株式会社トビムシ 代表取締役
「持続的な森林管理についてー地域の現状とともに」(仮)
- 15:10 講演 森 章 東京大学先端科学技術研究センター教授
「生物多様性保全と森林の炭素吸収源」(仮)
- 16:00 閉会

参加申込方法(要事前申込)

- ・参加受付専用アドレス「sankan_sympo@jemai.or.jp」に、件名を「2022/11/10シンポジウム参加希望」とし、①氏名(漢字・フリガナ)、②勤務先等(会社・部署・役職)、③電話番号(市外局番から)、④参加方法(会場/オンライン)、⑤オンライン参加の場合はメールアドレスをご記入のうえ、お申し込み下さい。
- ・定員は、会場40名、オンライン(Zoom)120名(各先着順)
- ・11月8日以降に会場参加の方には参加証を、オンライン参加の方には参加方法をご連絡します。
- ・録画及び録音はご遠慮下さい。
- ・シンポジウムについての情報(最新のプログラム等)はホームページ(<http://www.sankankai.com>)に掲載します。

・問い合わせはシンポジウム事務局宛にメールでお願いします。参加受付専用アドレスへお問い合わせ頂いてもお答えできませんので、ご了承ください。 問い合わせ先:シンポジウム事務局(saitoh@jemai.or.jp)

会場案内図

